

35. 築瀬地区

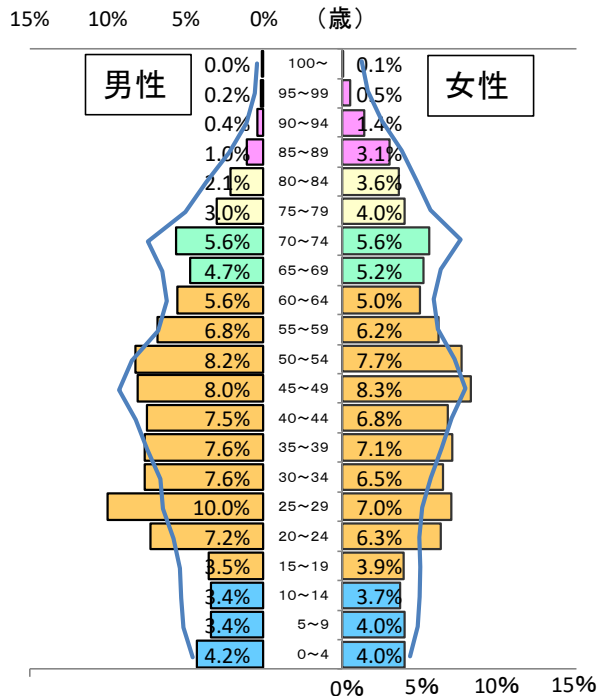
(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：11,959 人（男性 6,231 人，女性 5,729 人）
- ・ 世帯数：6,598 世帯（1 世帯あたり 1.81 人）
- ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：4,875 人
- ・ 高齢化率：20.2%（市全体 25.7%）
- ・ 後期高齢者比率：9.6%（市全体 12.5%）
- ・ 要介護認定率：19.0%（市全体 18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	11.4%	12.9%
15~64歳	68.4%	61.4%
65~74歳	10.6%	13.2%
75~84歳	6.3%	8.6%
85歳以上	3.3%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	46.1	62.9
老年人口指数	29.5	41.8
年少人口指数	16.6	21.0
老年化指数	177.7	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	0.5%	2.3%
第2次産業	27.0%	25.4%
第3次産業	68.6%	68.6%

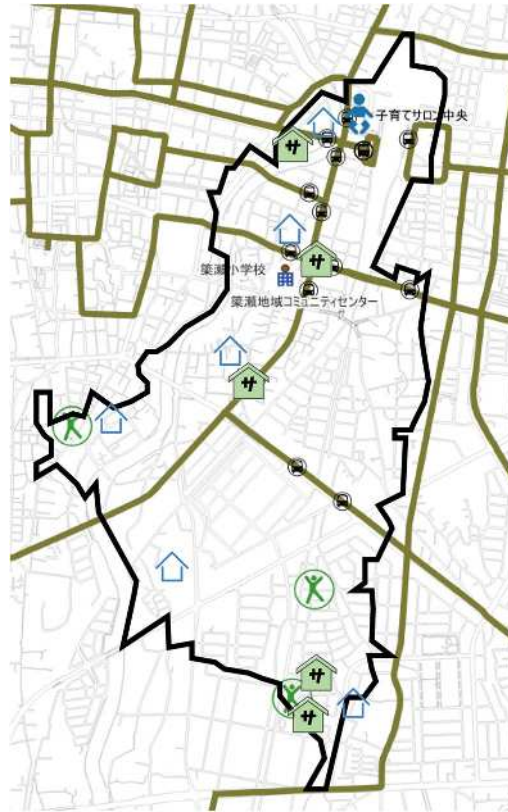
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	26 自治会
	加入世帯数	1,995 世帯
安全・安心にかかる取組	・ 防犯パトロール ・ 環境点検活動 ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 ※R4は、電話連絡やメールによる防災連絡網の確認を実施 ・ 令和元年6月に「築瀬地区緊急連絡網」整備され、台風19号の連絡の際には活用がなされた。	
スポーツ行事	5月～：せせらぎウォーク（7/年） 6月：町内対抗インディアカ大会 10月：体育祭 ※令和4年度は新型コロナ感染拡大防止のため中止 1月：ボーリング大会	
地区イベント	7月：盆踊り 9月：地区敬老会 10月：防災訓練 ※新型コロナ感染拡大防止のため、情報伝達訓練を実施 11月：文化祭 12月：ふれあいもちつき大会 ※令和4年度の地域行事は新型コロナ感染拡大防止のため中止	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源

バス路線（本数）	448 本(平日)	運動施設等	0 施設
バス停	15 停留所	健康遊具公園	3 か所
駅	1 駅	地域集会所	6 か所
学校（小中高）	1 校	ふれあい・いきいきサロン	5 か所
地域行政機関	1 施設	スーパー・ドラッグストア	6 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	10 施設
子育てサロン	1 施設	歯科診療所	10 施設

【地域の質的状況】

- ・ 築瀬地区は、市街化区域であり、地域の北側には JR 宇都宮駅があり、商業施設や賃貸住宅やマンションなどの住宅街が広がり、西側には田川が流れている。
- ・ 地域内には、JR 宇都宮駅周辺の大規模な商業施設の他スーパー、ドラッグストア、病院、歯科医院、小学校などが存在し、生活の利便性が高い。直線距離で JR 宇都宮駅から東南約 1.5 km と近い地域であり、電車で首都圏に通勤する住民もみられる。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

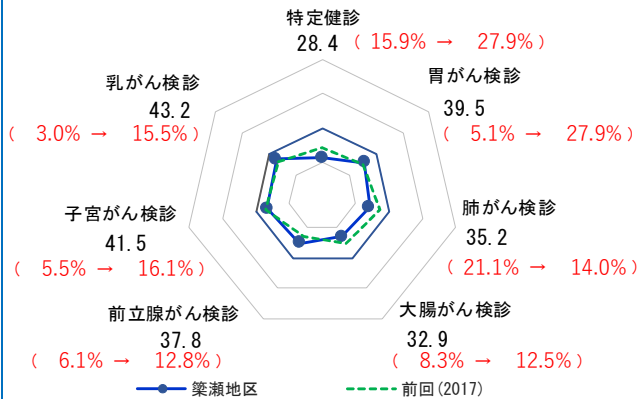
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値, * 90, * 10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

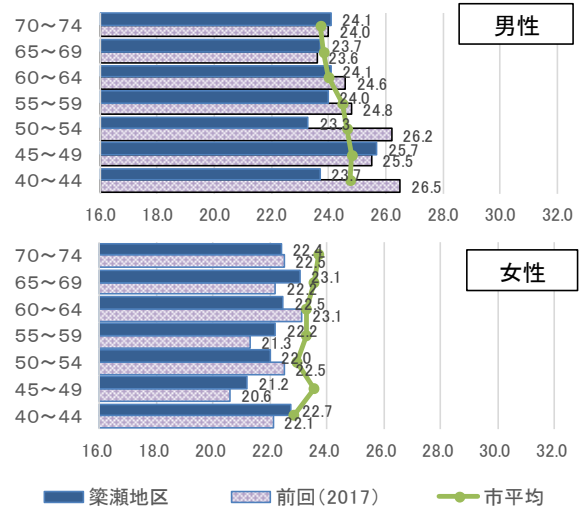
(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
 胃・肺・大腸がん: 40歳以上
 前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
 子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
 乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
 (40歳以上は2年に1回)



資料: 令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

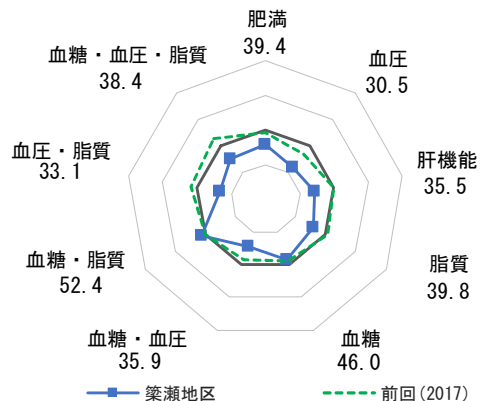
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

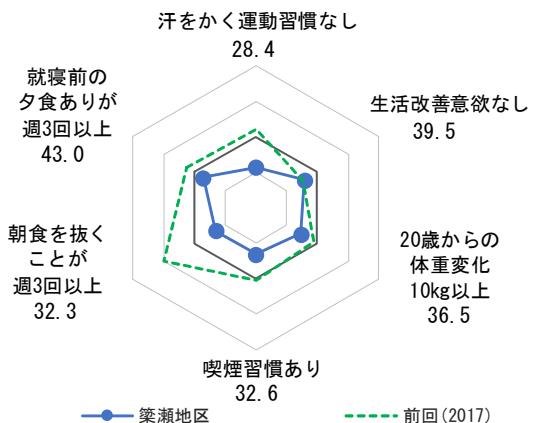
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

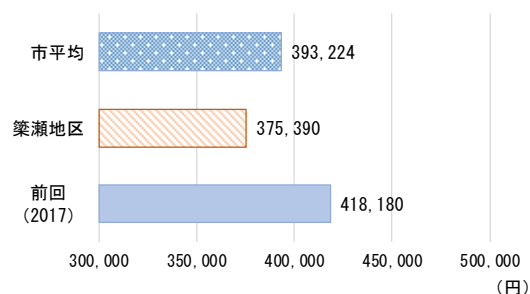


資料: 令和3年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

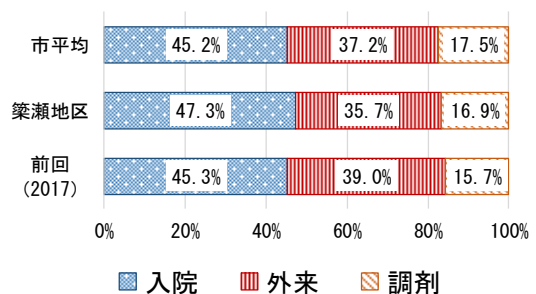
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	4.83%（＝）	4.28%
高血圧症	8.33%	5.10%（↓）	4.31%
脂質異常症	0.02%	0.04%（＝）	3.65%
高尿酸血症	0.84%	0.78%（＝）	0.10%
脂肪肝	0.08%	0.04%（＝）	0.31%
動脈硬化症	0.00%	0.00%（＝）	0.41%
脳出血	0.15%	0.02%（＝）	0.20%
脳梗塞	0.90%	0.37%（↓）	2.07%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.16%（＝）	6.18%
心筋梗塞	0.12%	0.02%（＝）	0.52%
がん	4.46%	7.46%（↑）	6.83%
筋・骨格	11.37%	7.88%（↓）	9.87%
精神	2.77%	3.96%（↑）	2.72%
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0.22%	0.07%（＝）	0.38%
慢性腎不全	1.74%	2.05%（＝）	9.83%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：（＝），市全体との差が0.5%より高い（↑），低い（↓）

ウ 介護の状況

① 基本情報

（対象）65 歳以上

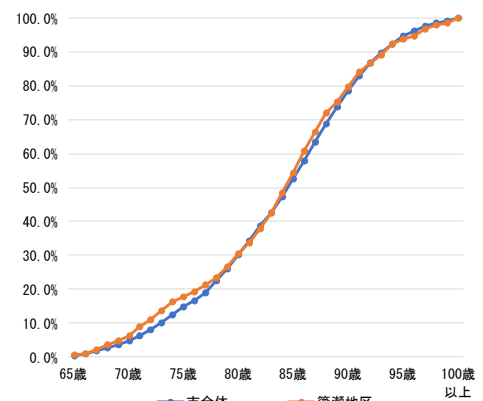
	地区	(市全体)	前回	
1号被保険者数	2,415人		2,300人	
認定者数	459人		391人	
認定率	19.0%	18.0%	17.0%	
【内訳】				
	人数	構成比		
要支援	要支援1 66人	34.0% (↑)	32.6%	24.0%
	要支援2 90人			
要介護	要介護1 66人	34.0% (=)	34.7%	34.8%
	要介護2 90人			
	要介護3 55人	32.0% (=)	32.7%	41.2%
	要介護4 56人			
	要介護5 36人			

市全体との差が±1.0%以内：（＝），市全体との差が1.0%より高い（↑），低い（↓）

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

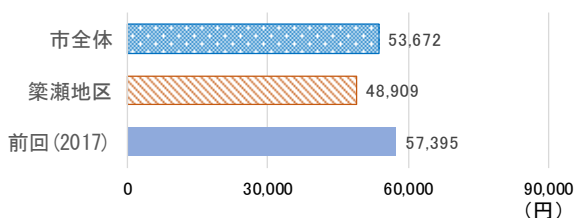
（対象）65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

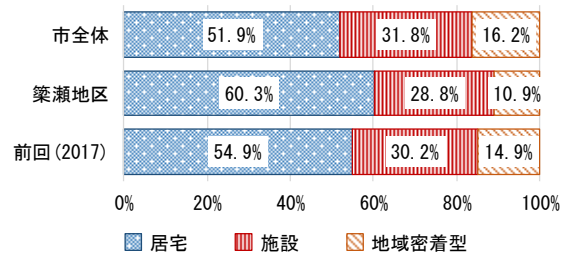
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

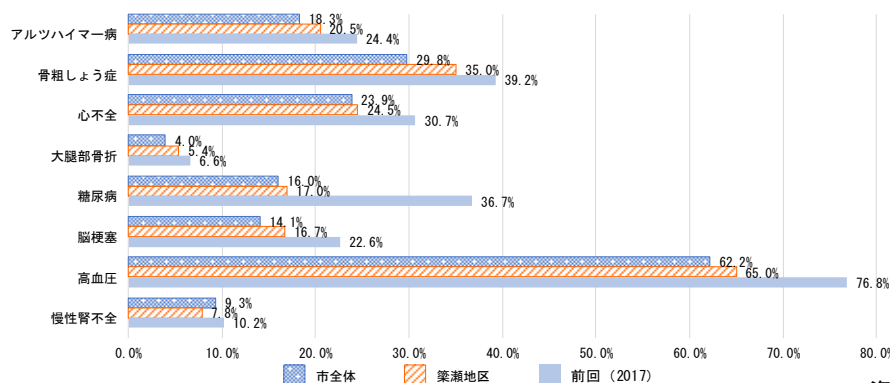
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

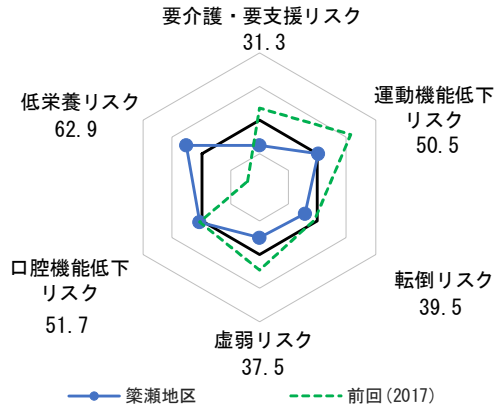


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

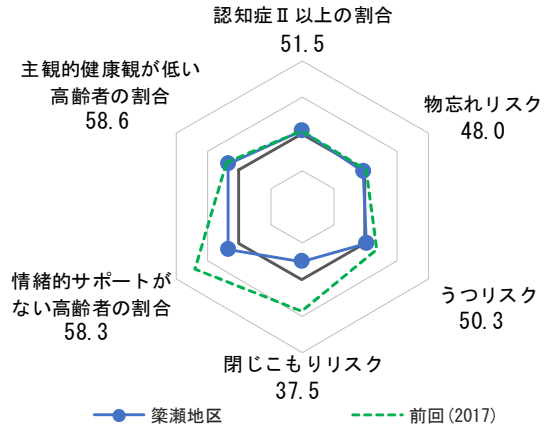
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、*90、*10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



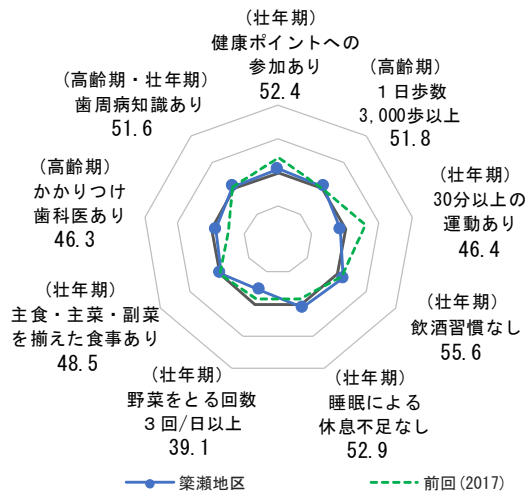
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



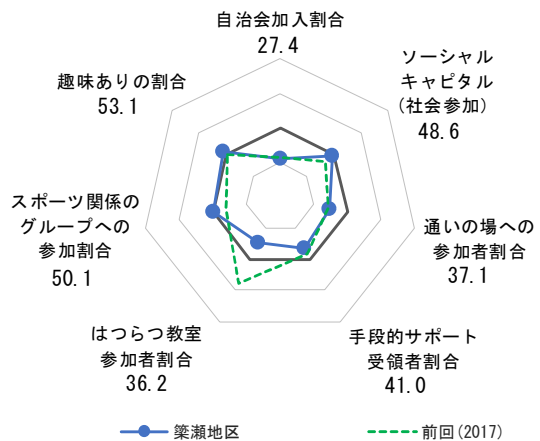
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



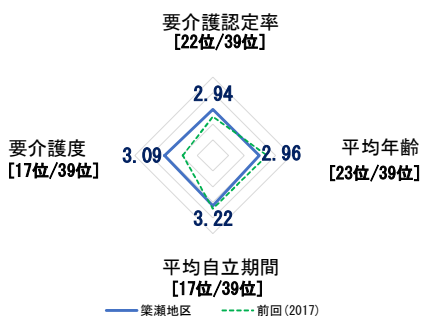
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

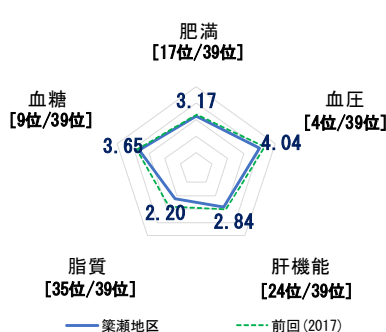
① 介護健康度

12.22 点/20 点 (^^)
【20 位/39 地区】



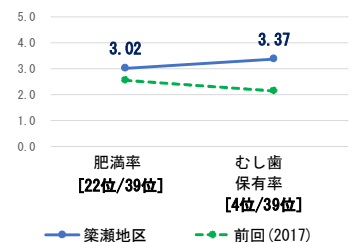
② 生活習慣健康度

15.90 点/25 点 (^^)
【19 位/39 地区】



③ 子ども健康度

6.39 点/10 点 (^^)
【9 位/39 地区】



※各関連指標は全市を 3 点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は市全体に比べて低い。
- ・ 年齢3階級別構成比は、市全体に比べて「15～64歳」が高い。
- ・ 安全・安心に関する取組やスポーツ行事・地区イベントなど、地域活動が盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて全ての健診で低く、特に「特定健診」は特に低い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、「肥満」「血圧」「肝機能」「脂質」「血糖・血圧」「血圧・脂質」「血糖・血圧・脂質」が市全体と比べて低い。
- ・ 行動特性では、市全体に比べて「汗をかく運動習慣なし」が特に低く、その他の項目も低い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は市全体に比べて低く、医療費の内訳をみると、市全体に比べて「がん」は高く、「精神」もやや高い。
- ・ 介護認定率は、市全体に比べてやや高く、要支援の割合が市全体と比べてやや高い。
- ・ 認定者の有病率は、市全体に比べて「骨粗しょう症」が高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「低栄養リスク」は高く、「要介護・要支援リスク」「転倒リスク」「虚弱リスク」は低い。
- ・ 認知症リスクは、市全体に比べて「主観的健康観の低い高齢者の割合」「情緒的サポートがない高齢者の割合」はやや高く、「閉じこもりリスク」は低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「野菜をとる回数3回/日以上」が低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「自治会加入割合」は特に低く、「はつらつ教室参加者割合」「通いの場への参加者割合」は低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「要介護認定率」「平均年齢」「平均自立期間」「要介護度」は市全体に比べて同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「血圧」は市全体に比べて特に高く、「血糖」は高く、「脂質」は低い。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」「むし歯保有率」は市全体に比べて同等である。

イ 地域の課題

- ・ 築瀬地区においては、市全体と比べて、特定健診等受診率がすべての項目で低く、医療費の内訳では「がん」が高い状況にあることから、病気の早期発見・早期治療を図るため、特定健診・がん検診の受診率向上を図る取組を行う必要がある。また、生活習慣において、「野菜をとる回数3回/日以上」が低く、要支援・要介護リスクでは「低栄養リスク」が高いことから、正しい食習慣を身につけるための取組が必要である。
- ・ 要介護認定率は市全体に比べて高く、認知症リスク等では、「主観的健康観の低い高齢者の割合」「情緒的サポートがない高齢者の割合」がやや高いなど、孤立している高齢者が多い。高齢者の健康の保持増進と介護予防を推進するため、身近な場所での社会参加を促すなど、ソーシャルキャピタルを高める取組が必要である。